

入院診療計画書②(冠動脈造影検査・血管造影)

患者ID: 患者ID

主治医氏名: 氏名

患者氏名: 氏名

担当看護師氏名: 担当看護婦

新規作成日: 新規作成日

年月日	当日()				退院日	退院後の治療計画
	検査前日	検査前	検査中	検査後	退院日	
目標	検査に対する不安が軽減でき、検査が安全・安楽に受けられる			合併症を予防し苦痛の緩和ができる	合併症を起こさず退院が出来る	今後も受診・内服の継続をお願いします。循環器内服薬は定期的な採血などの検査が必要です。また胸部症状を自覚した際は、受診予定日に関係なく病院を受診してください
投薬	お薬は入院中変更が多いため看護師にて管理させていただきます	糖尿病薬を使用している方は中止となる場合があります				
検査	血液検査・検尿検査・X線・心電図・超音波検査などがあります		カテーテル検査に要する時間は1時間前後です 検査部位は、手首・肘・足から医師が選択します			
注射	前日より点滴を開始する場合があります	病室で点滴を始めます		検査後医師の許可が出るまで点滴を継続します		
処置	翌日の検査の準備として、手首・肘・足の付け根の毛を剃ります(手首から穿刺する方は剃毛しません。またT字帯も不要です。) 両手首と足の甲の動脈にマークをつけます	検査着に着替えT字帯を着けます 看護師と共に検査室まで歩いて行きます	カテーテルを入れる部位を消毒します。通常は腕や足の付け根です。安全のため、消毒が始まったら体は動かさないで下さい 検査台の上では、安全のため安静にしてください	カテーテルの穿刺部位により止血方法が異なるため、検査後詳しく説明します	看護師が傷を確認し、保護シートからカットバンに変えます 翌日カット絆を剥がしてください、はがれてしまった時は出血なければそのままかまいません	
食事	特に制限はありません	午前検査:朝食は食べられません 午後検査:朝食を半分、昼食は食べられません お茶・お水は飲んでも構いません		帰室直後よりお水が飲めます 食事は医師の指示で再開します 順番によっては、パンや牛乳などの軽食になります		退院後の療養上の注意点
排泄	特に制限はありません	検査中は排尿・排便は行えませんが、検査に行く前に排尿を済ませます		歩行できるようになるまでは、尿瓶やゴム便器にてお手伝いさせていただきます	特に制限はありません	<傷口について> 内出血は重力によりやや拡大することがありますが、傷口が腫れてくる、赤くなる、痛みがある場合には病院を受診してください 絆創膏は、止血が治まり、傷口が乾燥していればその後不要です
活動・安静度	特に制限はありませんが、病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい	検査前は制限ありませんが、病棟を離れる際は、看護師に声を掛けてください	検査終了後、医師がカテーテルを抜き止血します (止血時間は状況により変動します)	検査終了後は、止血のため安静が必要になります 手からの検査・・・検査後すぐに動く事ができますが、出血を防ぐため出来るだけ安静に過ごして下さい 足の付け根からの検査・・・4時間から翌日の朝までの安静が必要です ※初めての歩行は必ず看護師が付き添い安全に行います ※状況によっては、安静時間が変わることがあります		
リハビリ	今回の検査入院では、特にリハビリの必要はありません					
観察	身長・体重を測定します 10時・20時に検温をします	検査前に血圧、脈拍を測ります	気分不快などありましたら教えてください	カテーテル挿入部の出血の有無の観察、血圧測定をします。	カテーテル挿入部位の観察を行います	
説明・指導	入院案内・転倒転落のビデオをご覧下さい 検査当日のスケジュールは夕方お伝えします 薬剤師より今までの内服薬の確認があります	当日は家族の方の付き添いが必要となります。家族の方は検査が終わるまで病室またはデイルームでお待ち下さい マニキュア・補聴器・入れ歯・指輪・眼鏡・コンタクトレンズなどの装飾品は、外してご家族の方へ預けて下さい 貴重品はご家族の方へ預けて下さい	終了後、病棟看護師がお迎えに行きます	検査終了後、ご家族と面会していただきます 検査後から退院までに医師より検査結果についての説明があります	お預かりしたお薬と退院後のお薬、診察券、会計用紙を渡します 会計終了後、領収書を病棟事務に見せて下さい、次回のスケジュールを事務から貰って退院です	
清潔	清潔のため、シャワー行います	検査当日はシャワーには入れませんが、消毒液などを除去してパジャマに着替えます				

※食事代・自費(室料差額・入院セットレンタル・テレビ利用料等)は含みません。

※正確な金額は退院日にお知らせします。ご不明な点は病棟事務にお聞き下さい。

横須賀共済病院:2018年7月